

水性インクジェットプリンタ JP-500シリーズ

印刷しながら包装する!!

包材統一による
フィルムロス削減
を実現!!



1

唯一無二の
インライン
プリンタ

2

両面印刷



3

最大
3色印刷



安心・安全な使い勝手

水性インク
「低臭で安全」



環境と人に優しい

インクカートリッジ
「ラインを止めずに
インク交換可能」



稼働率を最大化

自動クリーニング
「日々のオペレーション
を簡素化」



メンテナンスフリーへ

3社共同開発

包装機メーカー



プリンタメーカー



株式会社エムエスティ

インクジェットヘッド・インクメーカー



KONICA MINOLTA

水系IJP×包装機上でのダイレクト印刷でフィルム廃棄量を削減



表 面



側面・底面

フィルムの共通化で、製品改廃に伴う旧版フィルムの廃棄量を大幅に削減。

製品切替時もフィルム交換が不要で小ロットからの受注・生産に対応できるため、作業現場の作業効率や生産性が向上。



商品情報が印刷されていない
包材を共通使用

パターン①



パターン②



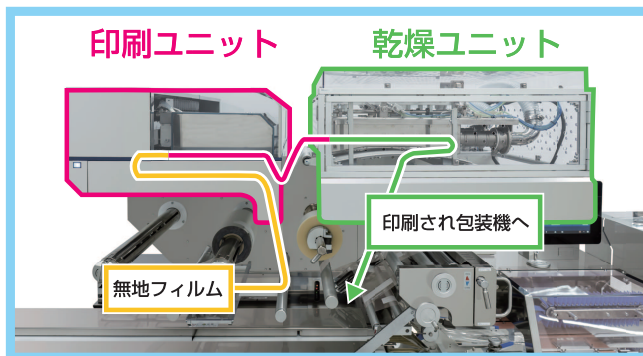
パターン③



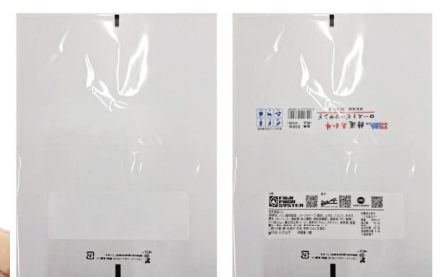
通常のグラビア印刷フィルム使用時※1と比較し
製品1種類につき約**15万円**のコストダウン、
年間CO₂排出量を**53%**削減※2。

熱転写リボン使用時と比較しても、
年間CO₂排出量を**1,315t**削減※2。

※1: グラビア5色(白+CMYK)印刷+版代を製品1種類分の費用として換算し、最低ロット3本とする。自社調べ。
※2: 前提条件: 中食150億食/年間(W/W)として。



安全で低臭な水系インクを使用し、
包装機上のIJ印刷装置・乾燥装置で
1分間で最大80個の速さで
表裏印刷でしながら包装できるため、
版レス・ラベルレス・シールレスで
フレキシブルな表現を可能
にします。



印刷前

印刷後

